

平成26年度下半期に実施した主な事業【くらし】

町会・自治会の活性化支援	町会・自治会の自主防災倉庫設置の他に、活動をアピールできるよう、掲示板の設置助成を行いました。 ◆自主防災倉庫設置費の助成(5件) 1,490千円 ◆法定手続費の助成(1件) 71千円 ◆掲示板設置費の助成(13件) 1,095千円
NPO、区民活動支援事業	区民団体やNPOなどの公益活動を支援するため、区民からの寄附金を積み立てた協働パートナー基金から20団体に、総額3,545,000円助成を行いました。
地域活動人材養成事業	地域の課題を解決する担い手「あだち皆援隊」の養成のため「あだち皆援隊養成講座」を実施しました。開講講演会を含め連続講座19回を開催し、延参加者603人、皆援隊認定者45人、地域活動体験者92人でした。
孤立ゼロプロジェクト推進事業	区内436の町会・自治会のうち、88の町会・自治会において当事業の取り組みを開始しました。(【累計】250の町会・自治会にて取り組みを開始し、16,288世帯の調査が終了しました。)
ジェネリック医薬品普及事業	ジェネリック医薬品普及のために協議会を開催し、医師会・歯科医師会・薬剤師会と協働して推進しています。また、ジェネリック医薬品に替えた場合の差額をお知らせする通知を、2回送付しました。 ＜ジェネリック医薬品普及協議会を1回開催＞ ◆委員謝礼 99千円 ＜ジェネリック医薬品差額通知を2回送付＞ ◆ジェネリック医薬品差額通知送付経費 2,581千円
ワーク・ライフ・バランスの推進事業	区民まつりで、WLB推進認定企業提供のパネル展示やクイズの実施など啓発活動を行いました。区内中小企業への周知・啓発を行い、認定審査会を経て新規6社を含む47社を認定しました。
介護予防事業 (一次予防)	身近な公園や広場などを利用して、誰もが気軽に楽しく健康体力づくりと仲間づくりができる各種プログラムを実施しました。 ◆「パークで筋トレ」15会場、222回 延参加者数 8,000人 ◆「ウォーキング教室」11コース、17回 延参加者数 549人
介護予防事業 (二次予防)	介護予防チェックリストにより把握した介護予防の必要性が高い高齢者に対して、通所型介護予防事業(らくらく教室)を区施設等で実施しました。 ◆会場 40か所 ◆回数 67クール 804回(1クール12日間) ◆参加人数 980人
特別養護老人ホーム等の整備助成事業	特別養護老人ホーム等の整備費を助成しました。 ◆新規施設分 194,014千円 「足立万葉苑」7,390千円 「ル・ソラリオン綾瀬」186,624千円 ◆既存施設分 110,189千円 「足立新生苑」18年目/19年 27,491千円 「足立翔裕園」19年目/20年 33,845千円 「イーストピア東和」15年目/20年 29,838千円 「伊興園」18年目/21年 19,015千円 ◆既存施設・大規模改修分 12,500千円 「紫磨園」12,500千円
健康あだち21推進事業	◆北足立市場・北足立市場協会と協働した「ベジタベ健康野菜まつり」の開催(来場600人) ◆成人の日にあわせ、20歳の方に簡易血糖検査実施(25人)

平成26年度下半期に実施した主な事業【くらし】

こころといのちの相談支援・いのちを支える寄り添い支援事業	①中級ゲートキーパー研修の実施 【回数】4回 【参加者数】253人 ②区内小・中学校と連携し「自分を大切にしよう」特別授業の実施 【学校数】12校 【人数】1,587人 ③生活上の困難を抱えた自殺念慮のある区民に対する寄り添い支援及び、当事者の居場所づくりを推進しました。
就労支援事業	あらゆる世代に就労支援と就労に関する相談支援を行いました。(H26.10～H27.3実績) ◆あだち若者サポートステーション 【利用者数】2,884人 【進路決定】138人 ◆セーフティネットあだち 【利用者数】654人 【進路決定】28人 ◆若年者正規雇用マッチングプログラム事業 【利用者数】21人 【就職決定】15人 うち正規雇用7人 ◆生活困窮者就労準備支援事業 【支援者数】12人 ◆雇用・生活総合相談 【利用者数】282人 【就労決定】13人 ◆マンスリー就職面接会 6回実施 【参加人数】353人 【就労決定】32人 ◆就職支援セミナー 6回実施 【参加人数】220人
産学公連携促進事業	区内企業と大学との連携促進を目的として、基礎技術を学ぶ勉強会や経営者向けのセミナーなどの交流事業を5回実施しました。また、東京電機大学に配置した産学連携コーディネーターが区内企業からの技術相談(延べ118件)に対応しました。(H26.10～H27.3実績)
産業展示会事業	平成27年1月23日(金)・24日(土)に産業展示会「あだちメッセ」をシアター1010で開催しました。 ◆出展99社、来場5,320人 ◆経費 産業展示会業務委託料25,000千円 会場等使用料1,347千円
商店街魅力向上事業(商店街環境整備支援事業、商店街活動支援事業)	商店街の独自性・自主性を発揮した商店街企画提案型事業で3団体、二酸化炭素排出量削減の取り組みの一環として商店街装飾街路灯等LED化推進事業で3団体に補助金を支出しました。 また消費喚起策として10%のプレミアム付区内共通商品券事業を実施しました。
足立ブランド認定推進事業	区内で製造される優れた製品や巧みな技術を提供する企業等を「足立ブランド」として認定し、区内外にその製品をPRし区のイメージアップを図りました。 ◆認定企業40社(新規認定4社) ◆見本市出展等PRイベント活動数 8件16日(年間:17件45日)
中小企業融資事業	区内中小企業の経営の安定や向上等に係る資金調達支援として融資のあっせんを実施し、利子補給及び信用保証料の一部補助を行いました。(受付期間:10月1日～3月31日) ◆あっせん件数:1,032件、 ◆あっせん金額:50億6千8百万円
ニュービジネス支援事業	創業プランコンテスト及びビジネスチャレンジコースにおいて、優秀な事業提案に対して助成金を支給しました。 ◆ビジネスチャレンジ助成 (新規)4件 16,850千円 (継続)1件 5,000千円 ◆創業プランコンテスト2件 2,730千円

平成26年度下半期に実施した主な事業【くらし】

創業支援施設の管理運営事業	創業支援施設「はばたき」「かがやき」に意欲ある起業家を入居させインキュベーションマネージャーを中心に経営支援を行いました。また、東京電機大学創業支援施設「かけはし」との連携及び運営補助を行いました。 (27.3.31現在入居状況) ◆はばたき 13室中12室 ◆かがやき 10室中7室 ◆かけはし 14室中12室・12ブース中9ブース
生活安全支援事務(町会・自治会街角防犯カメラ設置費用助成)	町会・自治会に対し街頭犯罪の未然防止、犯罪への抑止力に大変効果があるといわれている防犯カメラを設置する費用の一部を補助いたしました(平成26年度合計32台設置)
生活安全支援事務(駅周辺徒歩防犯パトロール業務委託)	駅及び周辺地域における、ひったくり、自転車盗、万引き、空き巣など、区民の身近で発生する犯罪に主眼を置いたパトロールを行いました。
住居表示事務(上沼田南区画整理事業に伴う住居表示の再整備)	土地区画整理の進捗によって出来た新しい街区に合わせて住居表示の再整備(一部の住所を振りなおすこと)を行います。平成26年度はその準備として、新しい建物の数や世帯数などを調べました。
住居表示事務(千住緑町一丁目住居表示)	千住大橋駅前の再開発により街区が整備されたので、従来の地番による住所の表し方を、住居表示に関する法律に則した表示へ改めました。実施日平成26年11月4日、作業期間4月～11月、対象建物数330件。
美化推進事業	ビューティフル・ウィンドウズ運動のもと、「秋のごみゼロ地域清掃活動」によりまちからごみを減らすとともに、「花いっぱい運動」で花を増やし、イメージアップと防犯を推進しました。またマナー向上をめざし、迷惑喫煙防止パトロールを実施しました。 ◆秋のごみゼロ地域清掃活動参加人数 約31,300人 ◆花いっぱいコンクール参加団体 90団体 ◆花のあるまちかど事業参加・協力人数 約2,570人 ◆迷惑喫煙防止パトロール実施回数 871回
省エネ・創エネの普及促進	太陽光発電システム設置補助573件、太陽熱利用システム設置補助19件、家庭用燃料電池システム(エネファーム)設置費補助(第2期)10件及び、施設用LED補助(追加募集)19件を実施し、省エネと創エネの普及促進に取り組みました。
環境学習推進事業	区内の小学生を対象に読み札を募集して作成した「あだち環境かるた2」を使用して「あだち環境かるた大会」を実施し、楽しみながら環境に対する意識の普及啓発に取り組みました。 ◆あだち環境かるた大会参加者数 838人
ごみの減量・資源化の推進(資源化物行政回収事業)	ごみを減量するため、燃やさないごみを3,279t(回収量3,611tの91%)、粗大ごみを1,510t(回収量4,143tの36%)を資源化しました。 特に、全国で初めて家庭から排出される木製家具等を資源化したことに伴い、粗大ごみの資源化率は大幅に向上しました。(平成25年度・粗大ごみ資源化率25%)
生活環境保全対策事業(ごみ屋敷、不法投棄等対策事業)	◆ごみ屋敷対策 周辺の生活環境に悪影響を及ぼしている民有地の相談等は新規に71件を受付して、継続対応を含め、82件を解決しました。 空き地の草刈りは新規に22件を受付して、44件改善しました。 ◆不法投棄総合窓口 不法投棄防止対策の相談および不法投棄撲滅を目指し、公用車へのマグネットシート貼付などの周知活動を積極的に行いました。
駐車・駐輪対策事業/自転車の放置対策事業	社会実験として平成26年4月からスタートした「家庭で不用になった自転車の無料引き取りサービス」は年間4,154台の持ち込みがありました。
東京藝術大学への研究委託	東京藝術大学に文化芸術振興を目的とする連携事業を委託し、各種演奏会(3回)、保育士研修(1回)、学校訪問型音楽教育支援活動(43回)などを実施しました。